

# 2006年度 中間決算説明会

2006年8月29日  
日本ライトン株式会社

# CONTENTS

- ◆ 決算概要
- ◆ 2006年度業績見通し
- ◆ 中計経過報告
- ◆ 更なる成長のための戦略  
～企画・開発型商社への展開～

# 決算概要

---

# 中間決算ハイライト

## ➤ LED事業

積極的に研究開発・人材投資を行ったが、コスト吸収できず減益。

## ➤ 携帯電話用キーパッド・半導体関連事業

業容拡大、収益に貢献。

## ➤ EMS事業

OA機器中心に順調に拡大（特に香港現法が貢献）。

# 連結業績 ～サマリー～

(単位:百万円)

	2005年 中間期	2006年 中間期	増減	前年比 (%)	2005年 実績	2006年 見通
売上高	24,339	<b>26,605</b>	2,266	109.3	50,535	55,600
営業利益	285	<b>269</b>	△16	94.4	613	560
営業利益率 (%)	1.2	1.0	△0.2		1.2	1.0
経常利益	483	<b>250</b>	△233	51.8	885※	520
経常利益率 (%)	2.0	0.9	△1.1		1.8	0.9
当期純利益	330	<b>99</b>	△231	30.0	563	320
純利益率(%)	1.4	0.4	△1.0		1.1	0.6
一株利益(円)	55.22	<b>15.24</b>			84.90	48.83

※特殊要因(322百万円)を含む

# 連結事業別業績

(単位:百万円)

セグメント名		2005年 中間期	2006年 中間期	増減	前年比 (%)	2005年 実績	2006年 見通
情報通信	売上高	5,817	<b>4,111</b>	△1,706	70.7	10,570	8,053
	営業利益	114	<b>139</b>	25	121.9	234	258
一般電子部品	売上高	8,549	<b>7,716</b>	△833	90.3	17,862	17,107
	営業利益	415	<b>302</b>	△113	72.8	799	686
半導体	売上高	1,117	<b>1,327</b>	210	118.8	2,473	2,765
	営業利益	9	<b>51</b>	42	566.7	28	71
EMS	売上高	8,794	<b>13,237</b>	4,443	150.5	19,545	26,437
	営業利益	150	<b>282</b>	132	188.0	395	528

※ 本社費用等配賦前

- 〔情報通信〕 デジタルコンシューマーの伸び悩み、液晶モニターの落ち込み。キーパッドビジネス増益による利益率改善。
- 〔一般電子部品〕 LED(表示板関連)の販売計画遅れと人員投入による経費増加
- 〔半導体〕 デジタル家電用リードフレーム好調
- 〔EMS〕 香港地域でのプリンター製造受託が順調に推移

# 地域別業績 ～ データ ～

(単位:百万円)

		2005年 中間期	2006年 中間期	増減	前年比(%)
連結全体	売上高	24,339	<b>26,605</b>	2,266	109.3
	営業利益	285	<b>269</b>	△16	94.4
日本	売上高	16,894	<b>17,193</b>	299	101.8
	営業利益	79	<b>13</b>	△66	16.5
海外	売上高	7,948	<b>9,818</b>	1,870	123.5
	営業利益	205	<b>240</b>	35	117.1
シンガポール	売上高	354	<b>345</b>	△9	97.5
	営業利益	18	<b>10</b>	△8	55.6
フィリピン	売上高	193	<b>305</b>	112	158.0
	営業利益	33	<b>29</b>	△4	87.9
香港	売上高	7,401	<b>9,168</b>	1,767	123.9
	営業利益	154	<b>201</b>	47	130.5

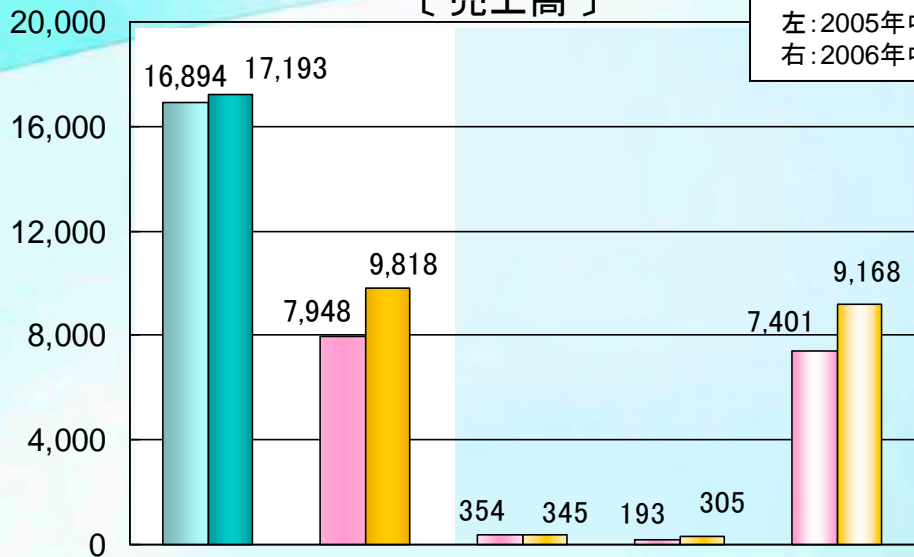
※ 本社費用等配賦後

# 地域別業績 ～ 解説 ～

(単位:百万円)

〔売上高〕

左:2005年中間  
右:2006年中間



〔営業利益〕



〔日本〕

LED販売計画の遅れと開発への先行投資継続。

〔シンガポール〕

2006年1月にタイに子会社設立し、日系企業へのLED・電子部品販路拡大。

〔フィリピン〕

新工場・LED製造設備へ投資。  
LED製造及び半導体ビジネスの拡大。  
2004年度に累損を一掃し、増収・増益拡大路線へ。

〔香港〕

EMS部門による増益。  
上海を拠点に中国ビジネスを展開中。



# 連結貸借対照表

(単位:百万円)

指標	2005年 中間期	2006年 中間期	増減	(参考) 2005年12月
有利子負債	2,807	<b>3,574</b>	767	3,713
D/Eレシオ(倍)	1.21	<b>1.17</b>	△0.04	1.19
有利子負債依存比率(%)	21.7	<b>23.8</b>	2.1	23.6
株主資本比率(%)	17.9	<b>20.4</b>	2.5	19.7
流動資産	11,903	<b>13,827</b>	1,924	14,630
固定資産・投資等	1,028	<b>1,135</b>	107	1,130
資産合計	12,931	<b>14,962</b>	2,031	15,760
流動負債	8,912	<b>8,973</b>	61	10,038
固定負債	1,707	<b>2,937</b>	1,230	2,609
負債合計	10,618	<b>11,910</b>	1,292	12,647
純資産合計 (2005年度は資本合計)	2,312	<b>3,052</b>	740	3,113
負債純資産合計 (2005年度は負債・資本合計)	12,931	<b>14,962</b>	2,031	15,760

- ▶ 株主資本比率が向上 (2005年)17.9% ⇒ (2006年)20.4%
- ▶ D/Eレシオの改善 (2005年)1.21倍 ⇒ (2006年)1.17倍

# 2006年度 業績見通し

# 2006年度 連結業績見通し ～サマリー～

(単位:百万円)

	2005年 実績	2006年 見通	増減	前年比(%)
売上高	50,535	55,600	5,065	110.0
営業利益	613	560	△53	91.4
営業利益率(%)	1.2	1.0	△0.2	
経常利益	885※	520	△365	58.8
経常利益率(%)	1.8	0.9	△0.9	
当期純利益	563	320	△243	56.8
純利益率(%)	1.1	0.6	△0.5	
一株利益(円)	84.90	48.83		

※特殊要因(322百万円)を含む

# 2006年度 連結業績見通し ～事業別～

(単位:百万円)

## 【 情報通信 】

	2005年実績		2006年見通		増減	
	売上	売上総利益	売上	売上総利益	売上	売上総利益
情報通信	10,570	445	8,053	434	△2,517	△11
キーパッド	2,219	296	1,903	317	△316	21
モニター	7,696	116	5,996	109	△1,700	△7
その他	655	33	154	8	△501	△25

〔 キーパッド 〕 メーカーとの直接取引により、売上は減少するものの、金型の取扱いにより、前年比増収見込。

〔 モニター 〕 全体的な需要の落ち込みにより減収するが、2006年10月より復調の見込。

# 2006年度 連結業績見通し ～事業別～

## 【一般電子】

(単位:百万円)

	2005年実績		2006年見通		増減	
	売上	売上総利益	売上	売上総利益	売上	売上総利益
一般電子	<b>17,862</b>	<b>1,401</b>	<b>17,107</b>	<b>1,310</b>	<b>△755</b>	<b>△91</b>
LED	4,353	876	5,184	801	831	△75
部材	8,901	227	8,216	252	△685	25
CIS	4,075	254	3,609	252	△466	△2
その他	533	44	98	5	△435	△39

〔部材〕 台湾ライトングループ向けの部材販売が減少するが、高利益率案件を継続。売上総利益をキープする方向。

〔CIS〕 FAX市場の落ち込み。特にカラーFAXへの参入の遅れによる減収が響く。2007年に向け、巻き返しを図る。

# 2006年度 連結業績見通し ～事業別～

## 【半導体】

(単位:百万円)

	2005年実績		2006年見通		増減	
	売上	売上総利益	売上	売上総利益	売上	売上総利益
半導体	2,473	190	2,765	300	292	110

〔半導体〕 デジタル家電向けリードフレームが引き続き好調

## 【EMS】

(単位:百万円)

	2005年実績		2006年見通		増減	
	売上	売上総利益	売上	売上総利益	売上	売上総利益
EMS	19,545	622	26,437	794	6,892	172

〔EMS〕 プリンターをはじめとしたOA機器受注生産増大の見込み

# 中計經過報告

---

# 中計進捗状況

(単位:百万円)

		〔実績〕		〔 目標 〕	
		2005年	2006年	2007年	2008年
連結全体	売上高	50,535	55,600	76,000	100,000
	営業利益	613	560	1,600	2,000
LED・表示関連	売上高	3,708	4,450 (当初 8,085)	10,730	13,600
	売上総利益	707	670 (当初 1,170)	1,510	1,890

## 【LED・表示関連ビジネス】

- ▶ 市場 : 遊戯機器、屋内外LED表示機器、照明機器、車載関連  
(例:フルカラー表示板、バス・鉄道表示、交通標識)
- ▶ 強み : 低コスト、安定供給、フルカラー対応、モジュール化対応
- ▶ 進捗状況: 販売計画が6~8ヶ月ずれ込む見通し。  
下半期から巻き返しに注力する。





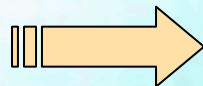
# LED事業のさらなる拡大に向けて

## 関西ラボの設置

### ▶ アミューズメント・家電 関連

◇ ハイエンドLED製造拠点であるL&K Industries(比)の工場を拡張中。

来年3月より稼働開始。



当社独自の製品供給可能

◇ ライトンテクノロジーと日本ライトンの一元化により、顧客のニーズ(納期・品質)に極め細かく対応。

### ▶ 表示板

◇ フルカラー表示板: [9月上旬]山手線内某駅前に設置予定。

⇒ 本格的な納入が開始。

◇ 顧客ニーズを充足すべく品質管理体制を構築。

[フルカラー市場]

約500億円

(2006年現在)

◆年20%の成長を見込む

# 更なる成長のための戦略

～ 企画・開発型商社への展開 ～

# 成長路線を維持するための戦略

## ▶ LEDを主軸とする、企画・開発型商社への展開

◇ L&KにおけるLED開発・製造体制の確立

## ▶ 従来型商社ビジネスを基盤とする新規事業展開

◇ ライトングループとのコラボレーション

Lite-on Semiconductor → 指紋センサー

Lite-on Automotive → 車載

Lite-on IT → DVD

## ▶ 海外事業の拡大（低コスト路線の徹底）

◇ 中国ビジネスの早期展開

◇ タイ・韓国での事業拡大

## ▶ 管理コスト効率化の実現

◇ 内部統制システムとリスク管理体制の確立により、管理コストの効率化を実現

# 企画・開発型商社へ ～1. LED部門への投資～

＝ 民生機器から産業機器への展開に向けて ＝

## ➤ 開発・品質部門への投資

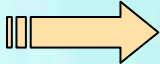
◇ 関西ラボで品質管理・開発人員を増加

2005年： 1 人  2006年： 7 人

( \* 内 半導体メーカーより 技術者 4名入社 )

◇ L&KでのLED増産に向けて関西ラボと連携

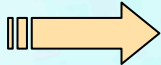
アミューズメント・家電 向け

**Low End**  **High End**

◇ ライトンテクノロジー社と共同し、LEDの品質管理面を強化

## ➤ LED営業部門への投資

◇ 営業部門の人員増加

2005年6月時点： **24 人**  2006年6月時点： **30 人**

# 企画・開発型商社へ ～2. L&K INDUSTRIESへの投資～

＝ 新規工場及びLED製造設備の増設 ＝

## ➤ 目的

- ◇ ハイエンドLEDの内製化（アミューズメント・家電向け）
- ◇ リードフレーム/サブストレートの増産  
⇒ 日本メーカーからの海外外注増加のニーズに対応

## ➤ 投資額

- ◇ 約5億円・・・低金利借入により実現

国際協力銀行  
の融資を利用

## ➤ 稼働開始

- ◇ 2007年3月予定

# 企画・開発型商社へ ～3. 新規ビジネスの為の人材導入～

＝ 新規ビジネス開拓・増大 ＝

〈増員数〉

## ➤ 半導体関連ビジネスの増大（L&K関連）

◇ リードフレーム/サブストレート関連ビジネスの増大

3名

## ➤ 新規事業－Lite-on Technologyとの共同ビジネス

◇ CEへの展望

◇ 車載への展望

2名

## ➤ タイ向けビジネスの開拓

◇ LED/Diode/Electric Devicesの販売

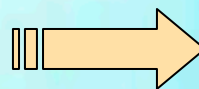
2名

採用元企業：Texas Instruments、SONY、Panasonic、  
富士通、シャープ

# SCRAP & BUILD の展開

## ➤ SCRAP

◇ 微細管への投資から一部撤退



3年ルールの適用

## ➤ BUILD ~ 2006年以降の Potentiality ~

◇ DVD市場などCEへの参入

◇ 車載部門の強化

⇒ Lite-on Automotive と連携

◇ 指紋ビジネスの強化

⇒ バイオメトリクス専門子会社を設立



# その他 ～ 今後の取り組み ～

## ◆ ISO9001

⇒ 取得に向けて活動開始

### \* ISO14001

本社取得 (2003年10月)

関西営業所取得 (2004年10月)

九州営業所取得予定 (2006年10月頃)

## 【ご連絡】

中計報告は通期決算説明会にて再度ご報告を予定しております。



# LITE-ON JAPAN

## ■ Contact e-mail

[info-loj@lite-on.co.jp](mailto:info-loj@lite-on.co.jp)

## ■ URL

[www.lite-on.co.jp](http://www.lite-on.co.jp)